

## グローバル語り部派遣事業

### 「グローバル人材になるために

### ～リベラルアーツの大切さ～

## 渡辺俊介様に講演して頂きました

先週2月2日（木）、第2学年『総合的な学習の時間』で、県の「グローバル語り部派遣事業」により、外部講師をお招きし、講演会を行いました。

講師の渡辺俊介様は、ドイツデュッセルドルフでサッカー選手の経歴も持ち、イング株式会社、有限会社SDIの取締役社長として、オーガニックコットンのみの製品の企画・製造を手がけ、ブランドをプロデュースしています。また『キッズセーバー』というNPO法人でも活動、東北コットンプロジェクトでも復興支援などさまざまな活動を精力的に行っています。豊富な資料をもとに、これまでの活動がどう生まれてきたか、仕事などについての思いや考えなどを熱く語っていただきました。後半は友人である学年主任とのトークショーの形で進め、今後の進路決定に関わる中での示唆をたくさんお話ししていただきました。「サッカーを続けてきたことがいろいろな仕事につながった」ということ、「働くことは生きていくことそのもの」であり、「仲間を大切にしてきたからこそつながれた」ことがたくさんある、「人として役に立つことをしていくこと」だと教えていただきました。



仕事でもないのに  
どうして支援など  
の活動ができる  
の？



仲間がいるからだ  
よ。行ってみないと  
分からないこと  
がある…